

科目名	コンピュータ・リテラシー a (国)				授業コード	D001028a		
科目ナンバリング	授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
AA128bJ	演習	必修	2単位	1年	前期			
担当者名	吉永 敦征							
学修目標との対応								
DP1			DP2			DP3		
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
		60	20	20				
授業概要								
<p>本演習では、大学での学習を円滑に進めるために、コンピュータを活用する技術を身に付けることを目的とする。コンピュータは大学での学習において必要とされており、その活用能力の習得が重要である。コンピュータ内のファイルの取り扱い方から、レポートの作成、文献情報の取り扱い、統計的なデータ処理、課題の成果のプレゼンテーションなどを円滑に行なうことが求められる。そのため、コンピュータやソフトウェアの操作方法、具体的にはワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト、図形描画ソフトの使い方について、実技指導を含めた演習を通じて学習し、コンピュータを用いる適切な場面を判断できる知識を身に付ける。</p>								
到達目標				成績評価の方法と基準				
<p>アカデミックな場面でのコンピュータの使用を想定し、文書作成、データ処理、プレゼンテーション、図形描画などの情報処理を、コンピュータを使用して効率的に行なうことができる。</p>				授業ごとの課題の提出を評価する。				
学習目標		評価項目と割合						
具体的学習目標	配点比率	授業態度	小テスト	自主学習態度	レポート	プレゼンテーション	学期末筆記試験	その他
計算機を使用することができる	25				25			
アカデミックな情報の使い方を記憶している	25				25			
計算機を用いてアカデミックな情報を処理することができる	25				25			
具体的な課題についてアカデミックな情報処理を応用できる	25				25			
授業の項目と内容・方法				事前事後学習の内容と目安時間				
第1回	コンピュータの使い方・ネットワークへのアクセスの仕方・ファイルの操作方法等の技能を習得する							
本学の情報システムの基本的な使い方および情報関連ポリシーの説明				本学の情報システムにアクセスし、どのようなことができるのかを一通り確認すること。概ね4時間を費やすこと。				
第2回	さまざまなウェブサービスの使い方やキーボードの使い方を学習する							
教科書第1章				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第3回	文書作成ソフトでの文章の構造化と構造をコンピュータ上で現すファイルの構造化を学習する							
教科書第2章				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第4回	文書作成ソフトでのレポート作成に必要な、引用の方法、脚注の挿入方法、参考文献の記入方法について学習する							
教科書第3章				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第5回	文書作成ソフトでの画像やグラフ、表などを文書に挿入する方法を学習する							
教科書第4章				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第6回	表計算ソフトの基本的な使い方を学習する							
教科書第5章				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第7回	表計算ソフトでの数式の取り扱い方を学習する							
相対参照、絶対参照の区別がつく				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第8回	表計算ソフトでの関数の取り扱い方を学習する							
sum, average, countなどの基礎的な関数ができる				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第9回	表計算ソフトでの複雑な関数の取り扱い方を学習する							
var, stdev, frequencyなどのデータを整理する関数ができる				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				
第10回	表計算ソフトでのグラフの作り方を学習する							
円、棒、線などのグラフが作成できる				教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。				

第11回	表計算ソフトでのグラフの作り方を学習する	
	相関係数と散布図について理解する	教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。
第12回	描画ソフトの使い方を学習する	
	オブジェクトの取り扱い方について学習する	教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。
第13回	描画ソフトで複雑な図を作成する	
	フローチャートを描けるようになる	教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。
第14回	プレゼンテーションソフトの使い方を学習する	
	プレゼンに必要な最低限の形式を学習する	教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。
第15回	プレゼンテーションソフトの使い方を学習する	
	アニメーションなどの効果を入れたプレゼンができる	教科書の課題を完成させる。概ね4時間以内に終了させること。
	テキスト、副読本、教材	教科書：『LibreOfficeで学ぶ情報リテラシー』，東京電機大学出版局
	受講生へのメッセージ	理解の度合に応じて適宜内容を変更することがありますが、目標は情報リテラシーの習得です。そのためきちんと出席して単位をとれるように頑張ってください。
	履修条件及び備考（レポート評価基準・その他の具体的評価内容基準等）	